

氷見市議会企画総務委員会会議録

令和4年3月11日（金）
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時59分
閉会 午後 0時14分

- 1 案 件 令和4年3月定例会において企画総務委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
積良委員長、竹岸副委員長、正保委員、萩山委員、谷口委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 小清水副議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、舛田事務局次長
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、金谷代表監査委員、藤澤政策統括官、東軒企画政策部長、萩原秘書広報課長、高野地方創生推進課長、粟屋地域振興課長、布尾新文化施設建設室長、森田総務部長、中尾総務課長、出戸財務課長、三島税務課長、高田会計管理者、表監査委員事務局長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 3人
- 7 経過及び結果
 - ・積良委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれも案件も全会一致をもって原案を可とすることに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員会報告の作成は委員長に一任され、特筆事項は無しとした。
 - ・令和4年度の行政視察については、例年5月に実施しているところであるが、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立たないことから改めて協議することとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和4年3月11日

氷見市議会企画総務委員長

積良 岳

令和4年3月企画総務委員会付託案件表

令和4年3月11日(金)午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 議会事務局 9:59~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中議会事務局所管に関する事項……………予算書P 84

- ◎ 会計課 10:01~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中会計課所管に関する事項……………予算書P 92

- ◎ 監査委員事務局 10:02~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中監査委員事務局所管に関する事項……………予算書P 88

- ◎ 秘書広報課 10:03~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中秘書広報課所管に関する事項……………予算書P 86

- ◎ 地方創生推進課 10:15~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中地方創生推進課所管に関する事項……………予算書P 90
 - ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中地方創生推進課所管に関する事項……………説明書P 16

- ◎ 地域振興課 10:20~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中地域振興課所管に関する事項……………予算書P 90
 - ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中地域振興課所管に関する事項……………説明書P 18

- ◎ 新文化施設建設室 10:21~
 - ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中新文化施設建設室所管に関する事項……………予算書P158
 - ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中新文化施設建設室所管に関する事項……………説明書P 38
 - ・ 議案第28号 物品の取得について……………議案書P 73
 - ・ 議案第29号 物品の取得について……………議案書P 74
 - ・ 議案第33号 物品の取得について……………議案書(追加)

【裏面へ続く】

◎ 総務課及び選挙管理委員会事務局 10:48~

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中総務課及び選挙管理委員会事務局所管に関する事項 …… 予算書P 86
- ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中総務課及び選挙管理委員会事務局所管に関する事項 …… 説明書P 16
- ・ 議案第19号 氷見市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について …… 議案書P 44
- ・ 議案第21号 氷見市職員定数条例の一部改正について …… 議案書P 54
- ・ 議案第22号 氷見市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について …… 議案書P 55
- ・ 議案第23号 氷見市個人情報保護条例の一部改正について …… 議案書P 57
- ・ 議案第24号 氷見市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について …… 議案書P 58

◎ 税務課 11:41~

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中税務課所管に関する事項 …… 予算書P 96

◎ 財務課 11:44~ 12:14

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中財務課所管に関する事項 …… 予算書P 1
- ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中財務課所管に関する事項 …… 議案書P 1
- ・ 議案第30号 辺地に係る総合整備計画の策定について …… 議案書P 75
- ・ 議案第31号 辺地に係る総合整備計画の変更について …… 議案書P101
- ・ 報告第3号 地方自治法第179条による専決処分について …… 議案書P118

(注) 一般会計における給与費は総務課の所管です。なお、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>秘書広報課 萩山委員</p> <p>萩原課長</p>	<p>【付託案件外】氷見市男女共同参画プラン（第5次）について。SDGs 達成するための性の多様性に関する理解の促進の KPI がない。市民講座を開くとかはないのか。</p> <p>KPI にはないが、学校や企業研修を実施するなど具体的な取組をしていく。</p>
<p>新文化施設建設室 萩山委員</p> <p>布尾室長</p> <p>萩山委員</p> <p>布尾室長</p> <p>萩山委員</p> <p>布尾室長</p> <p>萩山委員</p> <p>東軒部長</p> <p>谷口委員</p> <p>布尾室長</p>	<p>継続費補正について。令和3年度から4年度に流れたが、進捗が遅れたからか。</p> <p>年次の変更は、工事進捗率70%と報告を受けたものであるが、工期は予定どおりである。</p> <p>どのくらいの進捗率を目論んでいたか。</p> <p>44億円の契約額に対し、39.3億円の進捗を見込んでいた。(90%)</p> <p>進捗が遅れている原因は、岩盤層や地中埋設物、資材が入りにくいといったこともあると思われるがどのように分析しているのか。遅れることは工事費の影響も考えられるが、精査はいつになるのか。</p> <p>岩盤層や地中埋設物が影響している。増減については施工業者と協議し、次の議会までに報告する。</p> <p>削減もしっかりと検討して説明してほしい。</p> <p>しっかり精査する。補助金や企業版ふるさと納税の活用などし市の負担軽減に努める。</p> <p>12月定例会ではピアノは2,500万円と答弁していたが、3,000万円が出てきた。協議決定の流れはどうなっているのか。</p> <p>2,500万円は税別であった。メーカーから1月に2百数十万円の値上げがあった。ピアノ選定の経過では、ホールの稼働率の向上、知名度やブランド力を勘案し、ピアノを選定した。県内の他のホールを見ても15館中12館がスタインウェイであり、選んでもらえるホールを目指すものである。指定管理する財団や氷見市の国際芸術文化大使、大学教授、音楽愛好家の意見を参考にした。</p>

谷口委員	メーカーの型式や画像なども示されていない。
布尾室長	丁寧さに欠けていた。グランドピアノは外見上変わらない。
萩山委員	スタインウェイはどこで製造されるのか。現在の世界情勢で作れるのか。価格の変動はあるのか。別の案件で契約後に変更もあると聞くが。
布尾室長	ドイツ製である。契約が済んでいるので金額は変わらない。物流の状況によっては納期に影響があるかもしれないと思っている。
総務課	
萩山委員	【付託案件外】働きやすい職場環境づくりのためのアンケート調査について。管理職103人には特別職も含まれるのか。ハラスメントも入っているのか。
中尾課長	すべて入っている。
嶋田委員	アンケートは前市長から始まり、少なくなったと聞いていたが、今年増えた要因は何か。
中尾課長	これまでの回収率が14.5%と低かった。声をあげづらいつ思っていた職員にもお願いし、全職員にアンケートに回答するよう実施した。
嶋田委員	今まであげづらかった声が爆発したのか。
中尾課長	コンプライアンス委員から多くの職員の声を拾う意見があったことから、回収率を増やしたことにより、回答者が増え、声が多くなったと思われる。
嶋田委員	本人の意識と乖離がある。これまでの研修会の中身はどうか。
中尾課長	平成27年度からコンプライアンス研修をしている。今年度から4年かけて全職員に受けていただくようにした。3時間の研修で、内容はハラスメントの法的知識や考え方、受け止め方、部下と上司の人間関係の気づきなどである。
嶋田委員	7ページのQ3で、原因の1番が「一部にモラルの低い人がいる」であるが、この人への指導が必要ではないか。
森田部長	部課長への指導をしているが、根気よくしていくしかない。

谷口委員	依然かかわった長時間労働では、職員の意識改革がとても重要であった。月に1回庁議しているが、協議していないのか。
中尾課長	結果は庁議に報告していない。全職員の目に触れるようにした。
森田部長	庁議では協議していないが、次の原因の「業務負担の増加」を減らすよう会議時間の縮減や資料を少なくするなどし、心に余裕を持つようにした。
谷口委員	研修がなされているが改善されていない。市長は結果を受けてどう見ているか。
林市長	私も県職員時代に課長の評価を部下がすることがあり、全課員からパワハラがあると言われた。ハラスメントは振り返りが大事。このデータを全職員が見て、気づくことが大事。研修して、明るく風通しをよくしていく。
萩山委員	掲示板にあげる目的は、ハラスメントの結果が次のハラスメントを生むこともある。
中尾課長	自覚がないままの人に自覚し気づいてもらいたい。今後、研修を継続し理解を深めていきたい。
萩山委員	現認した時の対応はどのように指導しているのか。
中尾課長	調査すべき事案があれば、希望により調査していく。 これまで現場に居合わせたことはないが、あった場合には、声をかけていく。
萩山委員	実際に私は見ている。どのように声掛けをしているのか。研修の中でどう対応しているのか。
中尾課長	研修の中には、その対応も入っている。
萩山委員	研修の成果が出ていないということ。心に残るようにしてほしい。
中尾課長	継続して研修を行い、身に付けていただくようにしていく。